

防護柵としての機能強化を
目的として開発しました。



神奈川県型木製ガードレール

本製品は、神奈川県小田原土木事務所において、間伐材の需要拡大、美しく優しい道路景観の確保、防護柵としての機能強化を目的として開発しました。

1. Φ12cmの丸棒から横梁木材を3本にスライスし、残材の発生しない設計。
2. 製作コストも極めて安価。
3. 視線誘導板等の設置が可能。
4. 焼ごて等による刻印が可能。
5. 木材と既存ガードレールとの複合構造により、衝突時のクッション効果の向上。
6. 国土交通省の衝突試験に合格している。

ログクラフト事業協同組合

〒409-2211 山梨県南巨摩郡南部町中野5046 TEL:0556-64-4555 FAX:0556-64-4068